

## 報告事項（１）

# 平成２６年度全国高等学校総合体育大会開催準備経過の概要

## １ これまでの経緯

平成１６年度	関東高体連にて検討
平成１７年度	関東地区教育委員会主管課長協議会で、平成２６年度インターハイの南関東四都県（東京都、千葉県、神奈川県、山梨県）での開催を検討
平成１８年度	四都県の学校体育主管課長及び高体連理事長により検討
平成１９年度	合同開催について基本合意
平成２０年度	合同検討会において開催受諾意思の確認・開催場所・方法等の原案作成
平成２１年度	全国高体連会長から四都県の教育長及び都県高体連会長宛てに開催依頼
平成２２年度	高校総体担当組織の設置及び南関東四都県担当者連絡協議会の開催 １０月２６日 南関東四都県連署で全国高体連会長宛てに、開催を承諾する旨を回答 １２月 ３日 全国高体連において平成２６年度は南関東四都県で開催することを正式決定
平成２３年度	６月 ２日 東京都準備委員会の設置 （千葉県９月２日、神奈川県１０月２４日、山梨県６月６日） ７月２５日 全国高体連会長から幹事県（東京都）準備委員会会長宛てに女子サッカーの開催依頼 １０月３１日 南関東四都県準備委員会会長会にて大会愛称等を決定 １１月１０日 全国高体連会長宛てに、女子サッカーの東京都開催を承諾する旨を回答

## ２ 東京都教育委員会での決定事項等

- (１) 平成２２年９月９日 決定  
「平成２６年度全国高等学校総合体育大会の開催承諾について」  
（全国高体連からの開催依頼に対して承諾することについて）
- (２) 平成２２年１０月１４日 報告  
「平成２６年度全国高等学校総合体育大会の開催予定競技種目について」  
（東京都で総合開会式と体操等６競技種目を開催することについて）
- (３) 平成２３年５月２６日 報告  
「平成２６年度全国高等学校総合体育大会東京都準備委員会の設立について」
- (４) 平成２３年１１月１０日 報告  
「平成２６年度全国高等学校総合体育大会における女子サッカーの開催について」  
（東京都で新たに女子サッカーを開催することについて）  
「平成２６年度全国高等学校総合体育大会 大会愛称・スローガン・シンボルマーク・総合ポスター図案入選作品の決定について」

## ３ 四都県担当者連絡協議会の構成

- (１) 各都県高等学校体育連盟  
会長、副会長、理事長等
- (２) 各都県教育委員会  
体育主管課長等

平成26年度全国高等学校総合体育大会  
大会愛称・スローガン・シンボルマーク・総合ポスター図案 最優秀作品

大会愛称

<sup>きら</sup>煌めく青春 南関東総体2014

東京都 都立桐ヶ丘高等学校 4年次 <sup>シライシ</sup>白石 <sup>リオ</sup>璃生

作品説明：1人1人が主役となり、高校時代の青春を作りあげてほしいという願いを込め、「<sup>きら</sup>煌めく青春」というフレーズにまとめました。

スローガン

君の汗 輝く一滴 勝利の<sup>しずく</sup>雫

千葉県 船橋市立湊中学校 2年 <sup>スズキ</sup>鈴木 <sup>リョウスケ</sup>諒介

作品説明：辛く苦しい練習に耐え、全力を尽くした後におとずれる、勝敗を超えた清々しさや達成感を、選手の皆さんに感じてほしい、という気持ちを込めました。

シンボルマーク

山梨県 県立甲府西高等学校 3年 <sup>ヤナギタ</sup>柳本 <sup>カオリ</sup>薫

作品説明：四色で四都県をイメージしました。左上へ伸びる形は、お互い高め合って競争する様子を表し、円になっていくことで競い合う中でも協力し合っている様子を表しました。



総合ポスター図案

神奈川県 県立小田原城北工業高等学校 3年 <sup>イケダ</sup>池田 <sup>マリコ</sup>麻里子

作品説明：背景の水色は冷静、赤色は情熱、黄色は感動、紫色は誇りをイメージしました。また、大会に挑む姿を、筆で描いたようなタッチにし、選手達の躍動感も表しました。

